

「京都岡崎魅力づくり推進協議会」の事業概要

1 地域連携型魅力創出事業

(1) 「京の七夕 岡崎プロムナード 星の響宴」

【概要】

「京の七夕」の連携会場として、夏の星空の下で夕涼みをしながら楽しんでいただけるよう、周辺施設・店舗等が協力、連携し、光、音楽、グルメによる岡崎の新たな夜の魅力を演出することにより、賑わいを創出。

【実施時期等】

平成28年度から実施（8月2週目又は3週目の土日祝に実施）しており、平成30年度までに3回実施し、平成30年度の開催をもって事業終了。

(2) 「京都岡崎ハレ舞台」

【概要】

個別に実施していた「京都岡崎レッドカーペット」（H24～）、「岡崎ときあかり」（H23～）、「京都国際マンガ・アニメフェア」（H24～）の3イベントを同時開催し、「京都岡崎ハレ舞台」として、平成26年度から実施。

平成29年度は、「東アジア文化都市2017京都」（日中韓の3都市における文化交流）と連携、平成30年度はディズニーランドのキャラクターが参加する「京都岡崎ハレ舞台スペシャルパレード」を実施した。

【実施時期等】

平成26年度から実施（9月3週目の土日祝に実施）しており、平成30年度までに5回実施し、「京都岡崎ハレ舞台」という枠組みでの実施は、平成30年度をもって終了。

① 「京都岡崎レッドカーペット」※平成30年度をもって終了。

神宮道及び岡崎公園において、吹奏楽・ダンスなど様々なジャンルのパフォーマンスを実施。

② 「岡崎ときあかり」※令和元年度をもって終了。

京都市京セラ美術館（平成29年度、30年度は京都市美術館別館）にプロジェクションマッピングを実施。令和元年度は京都市京セラ美術館の竣工式及び内覧会に合わせて実施。

京都の学生やクリエイターを対象とした映像製作ワークショップを通じて提出された作品や、一般応募の作品を照射。

イベント当日に映像コンペディションを実施。

③ 京都国際マンガ・アニメフェア ※実施中（市の事業）

出版社やアニメ制作会社、放送局など、マンガ・アニメ業界を盛り上げる多彩な企業・団体が出店する西日本最大のマンガ・アニメの見本市。

(3) 「岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐり」

【概要】

春の二大資源を活かした「桜回廊ライトアップ」と「夜の十石舟めぐり」に周辺施設・店舗による「優待企画」や魅力的な飲食空間創出による「散策おもてなし企画」など、地域をあげての賑わいづくりを、岡崎桜回廊十石舟めぐり実行委員会との共催により実施。

【実施時期等】

平成23年度から実施（3月下旬～4月中旬）

(4) 冊子「地図で読む 京都・岡崎年代史」の活用と販売促進事業

【概要】

「地図で読む京都・岡崎年代史」※の販売により，協議会の自主財源の拡充を図るとともに，販売促進事業として「オカシル連続講座」等を実施している。

※ 京都岡崎の歴史を地図と写真でたどるタイムトラベルガイドブックとして，平成24年5月に初版発行（平成30年1月に一部改訂）

【販売及び実績】

- ・ 協議会関連施設・店舗等での委託販売
- ・ 16箇所取扱，累計販売数11,020冊（令和2年12月末現在）

【販売促進事業】

●オカシル連続講座

- ・ 「京都岡崎の文化的景観」が国の重要文化的景観に選定されたことを記念して実施
- ・ 岡崎の歴史的・文化的・地理的な特色と価値を考える連続講座を各分野の第一人者の協力を得て，京都市文化財保護課との共催により実施

●まち歩き連続講座「岡崎探検」

- ・ 地元施設の方や岡崎に詳しい専門家をガイドに迎え，冊子を片手に，歴史遺産や近代建築，アート，琵琶湖疏水など，様々なテーマで岡崎のまちを知り，楽しむまち歩きを実施（定員15名程度）
- ・ 京都のまち歩き市民団体「まいまい京都」との連携事業

●まち歩き「岡崎どこいこウォーク」

- ・ 京都検定1級ガイドと岡崎地域をめぐるツアー
- ・ 京都観光再発見懇話会主催事業（協議会後援事業）

2 総合的な案内・情報発信

(1) 岡崎・市電コンシェルジュ

【概要】

明治28（1895）年に開催された第4回内国勸業博覧会に合わせて、琵琶湖疏水による電力を用いた鉄道が敷設された市電ゆかりのエリアである岡崎のコアゾーンの中心となる岡崎公園内に市電の車両を設置（平成27年12月）。

平成27年12月（設置時）～平成31年3月末までは、コンシェルジュ（案内人）による岡崎に集積する文化・交流施設のイベント情報や見どころスポット、飲食店情報等を案内していたが、平成31年3月末をもって案内業務を終了した。

案内業務終了後（平成31年4月以降）も引き続き、市電車両を活かした情報発信として、各施設のチラシ等の配架を継続。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月7日から閉所中。

● コンシェルジュによる案内（平成27年12月～平成31年3月末）

【開所日】

平成27年12月5日

【開所時間】

午前9時30分～午後6時。週6日。休所日は月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）

【情報発信】

各施設のチラシ等の配架，ボランティアガイドによる観光案内，外国語対応（土・日・祝日）

● 有人案内終了後（平成31年4月～）

【開所日】

週6日。休所日は月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌平日）

【開所時間】

午前9時30分～午後16時45分

【情報発信】

各施設のチラシ等の配架

(2) 京都岡崎ループによる魅力発信

【概要】

平成27年9月に運行を開始した市バス「京都岡崎ループ」の車内において、岡崎魅力づくり推進協議会協議会主催イベント等のポスター掲示による情報の発信や、市バス初設置となるデジタルサイネージを活用した岡崎地域内の施設等の映像を配信。

【特徴】

① ポスター掲示

- 協議会主催事業（「京の七夕」、「岡崎ハレ舞台」及び「岡崎桜回廊ライトアップ&十石舟めぐり」）等のポスターを掲示。

② デジタルサイネージ

- 岡崎地域内の施設等やプロの写真家が撮影した岡崎の豊富な地域資源の写真をスライドショーで発信。
- 岡崎地域内の施設等を紹介するコンテンツでは、施設等の名称を4言語（日本語、英語、中国語及びハンゲル）でも併記。

(3) 岡崎の総合情報パンフレット「岡崎手帖」の発行

【概要】

協議会主催事業をはじめ、岡崎で開催される催し・イベント情報を集約し、「主要な催し」と「施設別の催し」に分類し、わかりやすく掲載。「MAP」や「カレンダー」からも、催し・イベントが簡単に検索可能。Webでも閲覧できるように電子ブック化。また、岡崎エリア内にある飲食店の情報を掲載した「岡崎手帖 別冊」岡崎グルメガイドを発行（平成30年度をもって終了）し、通年で配布。

【発行時期等】

平成25年8月～発行開始

- ① 岡崎手帖 : (秋) 例年9月発行（7万部）、(春) 例年3月発行（7万部）
- ② グルメガイド：例年9月発行（4万部）（平成30年度をもって終了）

【規格】

- ① 岡崎手帖 : (秋・春) A5 32頁 フルカラー
- ② グルメガイド：(通年) 蛇腹折り フルカラー

【配布場所】

- ① 岡崎手帖 : 岡崎の各施設、区役所・支所、地下鉄駅、市内旅行会社、ホテル など
- ② グルメガイド：岡崎の各施設、地下鉄駅など

(4) 「岡崎どこいこトコトコ街図（ガイド）」

【概要】

岡崎地域の文化・観光資源情報を集約し、数々の見所・名所を紹介し、来訪者が気軽に手を取り回遊・散策することで岡崎の魅力を更に深めていただける「見て・歩いて楽しいイラストマップ」を発行。国外からの来訪者に対応するため、英語版についても発行。

【発行時期等】

平成26年8月～（通年発行）。令和元年度に内容改訂

【規格】

B3 折りたたみ式 フルカラー

【配布場所】

岡崎エリアの各施設、市内公共施設・各種観光案内所、地下鉄駅など

(5) 岡崎の総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」の運用

【概要】

岡崎で開催される様々な催し・情報や交通案内情報を網羅した「役に立つ」総合的な情報や周辺施設・スポット情報、岡崎の現地を回遊することで楽しめる要素を盛り込んだWEBサイト。

【運用時期等】

京都 岡崎 ポータルサイト：平成22年12月～

京都岡崎コンシェルジュ：平成25年8月～（令和2年4月にサイトリニューアル）

【内容】

- ① 岡崎に関する数多くの催し・イベント情報等
- ② モデルコース
- ③ 岡崎エリアで活躍する人へのインタビュー
- ④ その他、交通情報、飲食店情報など

(6) その他の情報発信事業

- 協議会フェイスブックの運用（平成24年5月～）